

○生徒会総会～長沼中を動かす主役としての自覚～

5月22日(水)、体育館にて第1回生徒会総会を開催しました。総会の最初に、生徒会長の木村康佑君から「元号が平成から令和に変わり、執行部の目標も今年度新たなものにして生徒会活動を活力あるものにしていきたい。」というあいさつがありました。「自立 友情 強健 ～愛される長中生をめざして～」という目標は、学校の教育目標を取り入れた長沼中生徒会の姿勢を明確にあらわすもので、この新たな目標のもと、良き伝統を引き継ぎ、今まで以上に活発な長沼中が期待されます。その期待どおり、総会では各委員会や部活動などに対して多くの質問があり、全校生一人一人が長沼中の主役として堂々としていました。



○体育祭～各学級会の「一体感」に感動～



快晴の天気のもと、5月23日(木)に校内の体育祭を開催しました。午前中は体育館での長縄による8の字跳び、大縄跳び、午後からは校庭での二人三脚リレー、綱引き、全員リレー、最後に体育館に戻って人間ボウリング、それぞれに勝負のドラマがありました。総合優勝を勝ち取ったのは2年1組。そしてなんと2位に1年2組、3位に1年1組が入るなど、1年生の健闘が光りました。大きな怪我や熱中症なども無く、生徒の心地よい汗、元気な声援、そしてそれぞれの学級が一体感を強めた楽しい行事になりました。

○長沼地区PTA連絡協議会～長沼地区の「一体感」～

5月24日(金)に、長沼地区PTA連絡協議会総会及び懇親会を開催いたしました。幼稚園から小・中学校、そして高校まで「4校1園」のPTA役員の皆様が、今年度の活動や予算について真剣にご審議いただき、その後の懇親会で地域の一体感を増す楽しいひとときを過ごすことができました。7月20日(土)に実施予定のレク大会には、多くの会員の皆様の参加をいただき、地域のPTA活動をさらに盛り上げていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



★大切にしたい言葉(49) 「場を選べ、人は場に染まる」

例えば、中体連で負けてしまい目標を見失いそうな生徒は、その後どのように目標をリセットするのかということが、今の時期の中学校ではとても大きな問題となります。単純に「進路決定に向け勉強頑張れ！」と言うことは簡単ですが、その生徒の気持ちや将来を考え、残りの学校生活の中で、どんな「ステージ(場)」に立つのかを一緒に考えてあげたいと思っています。自分を生かす場をどこにするかを考えるヒントになればと、今回の言葉を紹介しました。自分を追い込める場、自分を表現できる場、自分の好きな仲間がいる場…その選び方は多様です。ただ、この言葉通り、人は場に染まるもの。「場の雰囲気流される」とも言われます。いい加減に選ぶと、自分がとんでもない色に染まってしまい後悔することもあるのです。